



2024年11月11日

各位

会社名：日本化薬株式会社
代表者：代表取締役社長 涌元 厚宏
コード番号：4272 東証プライム
問合せ先：執行役員 経理部長 川村 勉
(電話:03-6731-5842)

第2四半期（中間期）業績予想と実績との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2024年7月31日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年3月第2四半期（中間期）連結業績予想数値と実績との差異

(2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 108,400	百万円 9,000	百万円 10,300	百万円 4,500	円 銭 27.50
実績（B）	109,109	11,160	11,666	5,974	36.21
増減額（B－A）	709	2,160	1,366	1,474	
増減率（％）	0.7	24.0	13.3	32.8	
（ご参考）前期中間期実績 （2024年3月期中間期）	97,908	4,767	8,313	6,092	36.74

2. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 220,800	百万円 18,100	百万円 19,500	百万円 12,000	円 銭 73.32
今回発表予想（B）	220,300	19,300	20,100	15,300	93.68
増減額（B－A）	△500	1,200	600	3,300	
増減率（％）	△0.2	6.6	3.1	27.5	
（ご参考）前期実績 （2024年3月期）	201,791	7,337	12,562	4,113	24.80

3. 差異の理由及び修正の理由

（1）第2四半期（中間期）連結業績予想と実績との差異の理由

第2四半期（中間期）連結業績の実績につきましては、販売価格の適正化や原価低減及び研究開発費の下期への繰り越しなどにより営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益が、前回発表予想数値を上回りました。

（2）通期の業績予想

通期の連結業績の予想につきましては、営業利益については、販売価格の適正化や原価低減及び販管費の節減などにより前回発表予想数値を上回る予定です。経常利益については、第2四半期連結累計期間に為替差損が発生しましたが営業利益の増加により前回発表予想数値を上回る予定です。親会社に帰属する当期純利益については、当社において投資有価証券の売却益を見込んでいることに加え、繰延税金資産の評価性引当額の減少に伴い税金費用が減少する見込みであることにより前回発表予想数値を上回る予定です。

※上記予想の内容は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しており今後の市況動向等により変動する可能性があります。

以 上